

韓国「慶北ジオパーク」 但馬の高校生ら訪問



韓国に向けて出発する山陰海岸ジオパークエリア
の高校生たち＝豊岡市幸町

山陰海岸ジオパークエリアの高校生が海外のジオパークを訪ねる「高校生海外交流プログラム」で、兵庫など3府県の6人が、韓国南東部・慶尚北道の「慶北東海岸ユネスコ世界ジオパーク」を訪れている。8日まで。成果は25、27日に鳥取市内で開かれる「ユースフォーラム」で報告する。

山陰海岸ジオパーク推進協議会による国際交流、青少年育成事業の一環。高校生の海外のジオパーク訪問

は、同協議会主催としては初めて。

慶北東海岸ジオパークは25年に世界ジオパークに認定された。6人は公募で選ばれ、兵庫からは豊岡高校と浜坂高校から1人ずつ参加する。現地の高校生と交流するほか、同ジオパークの柱状節理、化石の発見場所などを見学する。

5日には豊岡総合庁舎で出発式があった。地学や地質学を学んでいるという豊岡高2年の安田侑司さん（16）は「韓国の同世代との交流が楽しみ。価値観や当たり前だと思っていることの違いなどを現地で感じ、視野を広げたい」と意気込んだ。

（阿部江利）